

2021 春闘フォーラムのご案内

2021 年 1 月 23 日(土)、24 日(日) Zoom ミーティング

2020 年 12 月 21 日

各単組委員長 殿

東京地区私立大学教職員組合連合
中央執行委員長 白井 邦彦
(公印略)

貴組合におかれましては年末の取り組みにご奮闘のことと存じます。

日本私大教連は全国の私大教職組に呼びかけて、下記および別紙のとおり 2021 春闘フォーラムを開催します。私大春闘は、大学をよりよくするために、経営側と集中的に交渉を行う取り組みです。

2020 春闘は、新型コロナ感染拡大という未曾有の事態により、混乱と過重負担を余儀なくされるとともに、行動が大きく制限される中でたたかわれました。そうした中でも、各組合はウェブを活用した教職員へのアンケート調査やオンラインでの団交開催など、工夫をしながら春闘をたたかい、コロナ特別手当をはじめ様々な要求実現を勝ち取ってきました。

こうした状況を踏まえ、2021 春闘フォーラムでは、全国の経験と成果を踏まえ、「コロナ下での春闘」をいかに攻勢的にたたかっていくか学びあい、2021 春闘での前進を勝ち取る上で役に立つフォーラムにしたいと考えています。2021 年春闘のスタートとして、各組合の執行部ははじめ今春闘や私大助成運動に携わる方々のご参加をお願いいたします。

記

- **日時** : 2021 年 1 月 23 日(土) ~ 24 日(日)
23 日 : 13 時 30 分 ~ 17 時 10 分 / 24 日 : 10 時 30 分 ~ 16 時 15 分
- **会場** : Zoom ミーティングルーム (事前登録制)
- **参加費** : 加盟組合員 1 人 500 円、未加盟組合員 1 人 2,000 円
※下記の東京私大教連口座にお振り込みください。
振込先 = 中央労働金庫池袋支店 普通 3711375 または
三井住友銀行高田馬場支店 普通 3043858
口座名義 = 東京地区私立大学教職員組合連合
- **内容** : 次頁「企画概要」をご参照ください。
- **申込** : 別紙申込書により、1 月 19 日(火)までに東京私大教連へお申し込みください。Zoom への登録の関係上、申込書は極力パソコンで入力し、E-mail 添付にてご提出ください。

日本私大教連 2019春闘フォーラム 企画概要

—1月23日(土)—

<全体会> 13:30~17:10

◆2021 春闘方針案の提案と討議 [13:40~15:10]

日本私大教連中央執行委員会から、2021 私大春闘や私大助成運動等の推進方針などを提案し、質疑・討論を行います。

◆全体講演 「学問・研究の自由と市民社会」(仮題) [15:30~17:10]

講師=岡野八代・同志社大学教授(政治学)

菅首相による日本学術会議新会員の任命拒否をめぐって、「学問の自由」に関わる様々な議論が行われています。「学問・研究の自由」と国家、政治、社会思想、市民社会との関りなどについて、政治思想を専門とする岡野先生に大いに語っていただき、「学問の自由」の意義を考えます。

—1月24日(日)—

“コロナ下での春闘”学校 (90分×3コマ)

【1限目 10:30~12:00】コロナ下での春闘準備 (組合運営、要求づくり、組織拡大)

コロナ禍は、教育、研究活動だけでなく、組合活動も制限しました。組合の機能、組合員のつながりを回復させることから始まって、春闘要求づくり、組織拡大、私大助成運動などにどのように取り組んできたのでしょうか。多くの貴重な経験が積み上げられてきました。3つの組合からのレポートに学びながら、2021 春闘を攻勢的に進めるための準備の仕方考えます。

【2限目 13:00~14:30】コロナ下での春闘団交の進め方

2020 春闘は、大きな制約のもとでも、オンライン団交など新しい形態での団交に挑戦してきました。それだけに団交の実務や必要な調査や事前・事後の議論といった周到な準備が求められてきました。東京私大教連の様々な単組の事例報告を元に、コロナ下で前進を勝ち取った団交はどのような団交か、その実務や交渉のポイントを含めて学びます。

【3限目 14:45~16:15】理事会の「財政困難」論にどう対応するか

2020 春闘でも、いくつかの理事会は、「学生支援に経費を使ったから財政が厳しい」など様々な口実をつけて、組合要求を拒否したり、賃金切り下げ提案を行っています。こうした理事会の主張に対し、どのように対応していけばよいか。『私立大学の財政分析ハンドブック』の著者である野中郁江・日本私大教連書記長を講師に、学習します。